

柏豊会は総会制へ!

4月に開催された代議員会の議決を持ちまして、柏豊会はこれまでの代議員制から総会制へと移行されました。(詳しくは3ページ)

<総会制のポイント>

- ①代議員制を廃止し、全員参加型の総会制に変更します。
- ②総会を最高決議機関とします。
- ③役員は総会の決議によって選任します。



傘寿を迎える豊島高校



第十高女正門



旧校舎



枝垂桜

1936(昭和11)年に開校した母校は創立80周年を迎えました

Contents

校長・会長挨拶	P 2
柏豊会 規約の改正について	3
傘寿を迎えた豊島高校	4
軟式野球部関東大会ベスト 8、ソフトテニス部再出発、部活動紹介	5
小日向恵美子さん(高校19回)『東日本大震災から五年たって』	6~7
同期会・OB・OG会だより	8~9
柏豊会からのお知らせ	10
会計・代議員会報告、教職員異動、幹事一覧	11
伊藤一雄さん(高校21回)『千早四丁目、そして池袋』	12

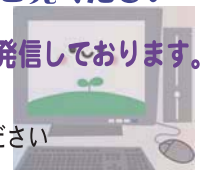
同窓会 年に一度 6月5日(日) 総会・親睦会

今年より総会を開催します(詳しくは3ページ)
 ☆2016年(平成28年)6月5日(日)
 総会11時・親睦会13時より 豊島高校にて
 ☆同封のハガキにて出欠をお知らせ下さい(親睦会は当日受付可)
 ☆親睦会はおいしい料理と豪華景品が当たる抽選会有!
 ☆親睦会参加費2,000円
 但し卒業4年以内(2013年3月卒業以降)の会員は無料!

ホームページもご覧ください

柏豊会の最新情報を発信しております。
ぜひアクセスを!

下記アドレスを入力ください



<http://www.hakuhou.biz>

お問い合わせはmember@hakuhou.biz



学校の近況から



豊島高校校長 林 眞司

柏豊会の皆様には、ご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より本校の教育にご理解と多大なるご支援を賜り、感謝申し上げます。有難うございます。さて、今年度はいよいよ創立80周年記念式典を10月26日に挙行いたします。そのため、準備委員会を開催してまいりました。鈴木同窓会長をはじめ同窓会の方々には大変お世話になりました。お礼申し上げます。無事に準備が整いつつあります。

そんな折、豊島高校の歴史に触れる機会が増えました。特に50年史には第十高女からの写真や記録がしっかりと残されており、こうした積み重ねの中に今の豊島高校があることを心に止めることができました。そこで、

生徒にも是非、豊島高校の歴史に触れてもらいたいと思います。今年3月3日には8年ぶりにひな人形を飾り、公開いたしました。3年生の中には学校案内で見たけど、本物をはじめて見たという生徒もおり、公開して良かったと思います。また、今年度は折に触れて校歌を歌い、記念式典を盛り上げていきたいと考えております。

改めて豊島高校の教育を考えると、とき校訓である「至誠」について考えさせられました。生徒会誌『田園』8号には初代野間校長の至誠に対する思いが書かれていたとあります。野間校長は藤田東湖の「誠は天の道也、之を誠ならしむるは人の道也」に感激し、石碑の拓本を扁額に

して校内に掲げたということですが、教育の根本方針を「誠」におき、嘘偽りのない真実一路の人間形成を目指したそうです。これは将来に受け継いでいく、豊島の教育方針だと思います。

平成27年度は様々なところで生徒の活躍が目立ちました。特に軟式野球部は秋の都大会で準優勝をはたし、関東大会でもベスト8に入る活躍をしたことが一番の出来事でした。この快挙は多くの生徒に対して勇気と希望を与え、サッカー部も新人選手権第2地区で優勝するなど、多くの部活動で結果を残すことができました。そしてなにより毎朝、真面目に取り組む朝学習の姿勢が良いと思います。豊島の生徒は真面目で大人しいが、

積極性に欠けるのではないかと言われますが、この真面目な生き方こそ、先人から引き継ぎ、未来に向けて繋げていきたい豊島の心だと思えます。

80周年という節目の年にあたり、改めて豊島高校を考える機会となりました。ただ、残念なことには『田園』のいくつかが学校に見当たりません。昭和37年発行の8号、昭和46年発行の17号、昭和47年発行の18号です。その頃在学されていた卒業生の方で寄贈していただけの方がいっぱいありましたらお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。



「至誠」の継承



柏豊会会長 鈴木(豊田)優子 (高校14回)

会員の皆様には、ますますお元気に活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年は終戦70年と感慨深いものがありました。5年、半年。又東日本大震災から5年、目覚ましい復興が進んではいるものの原発の影響で放射能漏れでの立ち退き等を見聞きする度、まだまだと胸が痛くなります。心からお見舞い申し上げます。心に僅かながらも長く支援させて頂きたいと思えます。

今年も3月12日めでたく68回生275名が卒業されました。卒業式は厳粛に又感動的な中に行われ、先生方と生徒達師弟の絆の強さが感じられる式典に胸が熱くなりました。

学校についての様々なアンケートやご意見がある中、生徒達は真面目で大人しいとの事、地域の方から昔、ワンパクだった子が社会で頑張っている等のお

話もあり、又学校としても自ら進んで行う自発能動の積極性が欲しいとの事等、その上で至誠への思いが誠実さを培い豊島生らしさがでると思えます。

先生方の生徒を思う真剣な熱意とご努力で今年も国公立、有名校への合格率も高く、又清掃の豊島としての実行、夏休みには近くの小学校で勉強の手助けをしたりと近隣への貢献も目覚ましい所です。

又、昨年申し上げました通り、本年4月10日代議員会で規約改定が承認されました。それに伴い全員参加の総会を、親睦会の前に開催致しますので、ぜひご参集下さい。

「動物園の動物を見ると何となく『大変そうだなあ』と思いつながらじーと目を見る習慣がついてしまった。昨年亡くなった水木しげるさん自身の体験で、檻の中の動物に嘗て(かつて)

初年兵として南方の激戦地に送られた自分を重ね、満足な食事もなく、毎日古兵に殴られ、生還しても「なぜ死ななかつた」となげられた。戦争の不条理への怒りが創作のエネルギーになった。妖怪物」と並んで「戦記物」で戦後漫画史の一時代を築き、その集大成の一つが戦場体験を赤裸々に織り込んだ『総員玉碎せよ!』水木しげるさんの分身・丸山二等兵が銃撃され死んでいくラストは圧巻!丸山は呟く「ああ、皆こんな気持ちで死んで行ったんだなあ!誰にも出られず。戦場に散った仲間も声なき声を刻み残す事が水木さんの使命感だった。戦後70年が過ぎゆく。死を強要され、未来を奪われた先人の思いを代弁し記録する『継承』の実践は続く。この文に出会い、正にこの継承が、平和への一歩一歩であり又、

継承とは全てに通じ必要な事と感じました。豊島の伝統、至誠もずっと未来に継承しその思いを皆さんと繋げて行きたいと思えます。

昨年は、パリ同時テロで130人が亡くなられ、ネパールの大地震では90000人の方が亡くなられ、又シリアから欧州への難民の急増と不穏でした。日本では、ノーベル賞に大村智氏、梶田隆幸氏が選ばれ、ラグビーW杯3勝、マイナンバー制度スタート、18才選挙権等と多様でした。

又、同窓会も母校への様々な支援、文化財保護、文化祭サロ同等、力を入れて参ります。母校伝統の至誠、文武両道の精神を大切に皆様のご健康とご活躍をお祈り致しますと共に一層のご協力を心よりお願い申し上げます。

柏 豊 会 規約の改正について

規約改定プロジェクトチーム
(副会長 森 淳)

規約改定プロジェクトは2014年1月より2016年3月までの約2年間にわたり「柏豊会の運営に誰もが参加でき、より身近な同窓会にする」べく、規約改定を含めた根本的な検討を重ねてまいりました。

このたび2016年4月10日に開催しました「代議員会」において柏豊会規約の改定案が議決され同日よりこの改定規約が発効されました。規約の全文についてはホームページに掲載しておりますが、ここでは改定内容の骨子についてご報告いたします。

1 代議員制を廃止し、全員参加型の総会制に変更します

- (1) 代議員は毎年の卒業生から2名(生徒会長、副会長)を会長が任命していました。したがって、代議員は毎年2名ずつ増えますが、代議員会への出席実績はかなり少なかったのが現実です。
- (2) 旧規約では柏豊会運営の幹事は代議員から選出としていました。(会報誌「柏豊」に毎年名前を掲載)。ところが代議員はすでに任命されているので交代のすべが無く、幹事が固定化し、若手を含めやる気のある人材が幹事になれない状況が続いておりました。
- (3) そこで代議員制をやめて、誰もが運営に携われる全員参加型の総会制に変更いたしました。

2 総会を最高決議機関とします

- (1) 旧規約の最高決議機関は代議員による代議員会ですが、2015年4月の出席者数は代議員80名のうち20名足らずでした。
- (2) 新規約では代議員会を廃止して、会員なら誰もが出席できる「総会」を最高決議機関とします。
- (3) 総会は役員を含む全会員で構成し、次の事項を決議します。
 - (1) 年度決算、活動報告
 - (2) 年度予算、活動計画
 - (3) 役員を選任又は解任
 - (4) 規約の改正
- (4) 総会は、定時総会として原則、毎年度の6月第1日曜日に開催します。恒例の親睦会と同日の開催として、総会参加者の増加が期待できます。
- (5) 総会における議決権は、総会前の役員会で定める期限までに出席表明のあった会員1名につき1個とします。
- (6) 総会の決議は、出席した会員の議決権の過半数です。ただし以下の重要事項については3分の2以上が必要です。
 - (1) 役員解任 (2) 規約の改正
- (7) 総会の議長は、会長が行います。
- (8) 総会に出席しない会員は、議長に委任することができます。この場合その会員は出席したものとみなします。
- (9) 出欠表明と委任は会報誌に同封される葉書で行います。

3 役員は総会の決議によって選任します

- 本会に、役員を置きます。
- (1) 役員10名以上30名以内
 - (2) 役員のうち会長1名、副会長3名以内、会計2名、書記3名以上とします。
 - (3) 役員は、総会前の役員会によって推挙され、総会の決議によって選任します。任期は2年とし、再任は妨げません。
 - (4) 会計監査は役員より2名を総会後の役員会で決定し、会長が任命します。会長、副会長、会計、書記との兼任はできません。任期は2年とし、再任は妨げません。

4 2016年度の総会について

2016年度の総会は6月5日(日)午前11時から豊島高校1階大会議室にて開催します。4月10日の最後の代議員会ですすでに昨年度活動実績、決算ならびに会計監査報告、今年度活動計画、予算は審議され承認されておりますので第1回総会の議題は新役員案の承認のみになります。なお、旧役員(幹事)については今回の総会で新役員が決議されるまでは引き続き留まること代議員会の付帯決議で承認されております。

役員案につきましては役員会が推薦する役員案(一括採択)と今回は初の総会なので、5月22日(日)までに会長に届け出があった役員立候補者を個別採択します。

役員会が推薦する次期役員候補者案(第一号議案)は別枠に掲載の通りです。

5 総会出欠届

本会報誌に添付してある「総会出欠届はがき」に52円切手を貼って投函ください。

2016年5月22日(日)必着として出欠届を締め切ります。

2016年6月5日(日)午前11時に届出を出している当日の出席者と委任通知者の数で最終議決個数を確定します。出欠届で欠席としていても当日に出席した方は出席といたします。なお、届出を出さずに出席した場合の議決権は無効です。

6 親睦会

2016年度の親睦会は別会場(定時制食堂)にて午後1時から開催します。引き続き親睦会にご参加ください。(参加費2千円)

第1号議案 次期役員候補者案

【会長候補】	【書記候補】	小泉 恭昭(高13)
鈴木 優子(高14)	中澤 仁(高20)	豊島 宏之(高14)
【副会長候補】	大野 克之(高24)	落合光太郎(高14)
木村 太一(高10)	赤坂 保明(高47)	小川 寛美(高16)
森 淳(高18)	飯島 慶子(高47)	岡野 紘基(高16)
	-----	野木 淳子(高17)
【会計候補】	尾崎 三重(高2)	前沢 史明(高19)
綿貫 昌子(高17)	恩田 豊(高5)	米倉 義明(高19)
大平 正子(高18)	篠崎 繁(高9)	岸本 竜命(高63)

母校80年のあゆみ

昭和11年 (1936年)	東京府立第十高等女学校設立認可 野間忠雄初代校長就任
昭和14年 (1939年)	赤坂区旧青山師範学校仮校舎で第1 回入学式挙行
昭和16年 (1941年)	未完成ではあるが、現在地豊島区の 新校舎に移る
昭和17年 (1942年)	講堂落成を待って第1回卒業式挙行
昭和18年 (1943年)	同窓会による研究科を開設
昭和19年 (1944年)	東京府立清明女学校(夜間部)開設 都制実施のため、府立を都立と改称 学校工場ができ、校内で兵器の一部 を作る
昭和20年 (1945年)	上級生から順に軍需工場に学徒動員 され授業なくなる 多くの生徒空襲を避け地方へ疎開 戦時短縮のため、5回生が5年、 6回生が4年で同時に卒業 敗戦で工場から復学、授業再開
昭和21年 (1946年)	7回生が4年で卒業 第二十二高女を併合、修業年限5年 制に復帰
昭和22年 (1947年)	前進座「レ・ミゼラブル」「ヴェニ スの商人」観覧 映画「少年の家」「育ち行く年」鑑賞
昭和23年 (1948年)	7回生の一部5年で卒業 8回生が5年で卒業 併設中学校第1回卒業式挙行 学制改革に伴い新制高等学校となり、 東京都立第十女子新制高等学校と改称
昭和24年 (1949年)	8回生の一部が新制高等学校第1回 卒業、野間忠雄校長東京都教育庁指 導課長に転任、土屋順三校長就任
昭和25年 (1950年)	男女共学実施、初めて男子入学 東京都立豊島高等学校と改称 創立15周年記念式典挙行
昭和26年 (1951年)	校歌制定、校章制定、校地拡張 生徒会会長、副会長選挙
昭和30年 (1955年)	戦後初めて関西へ修学旅行 20周年記念図書館竣工 田中喜一郎校長就任
昭和31年 (1956年)	20周年記念式典挙行
昭和33年 (1958年)	吉松国雄校長就任
昭和36年 (1961年)	25周年記念プール竣工
昭和39年 (1964年)	鈴木当之校長就任
昭和40年 (1965年)	30周年記念生徒ホール竣工
昭和41年 (1966年)	池田文雄校長就任 30周年記念式典挙行
昭和45年 (1970年)	田淵秀義校長就任
昭和46年 (1971年)	新校舎第一期工事竣工(普通教室6、 特別教室及び準備室4、保健室更衣 室各1)新体育館竣工 食堂並給食室竣工
昭和47年 (1972年)	新校舎第二期工事竣工(普通教室 18、校長室、職員室、事務室、用 務員室、会議室)
昭和48年 (1973年)	新校舎第三期工事竣工(特別教室及 び準備室4、生徒会室2、管理室2)
昭和49年 (1974年)	河本尚校長就任
昭和50年 (1975年)	プール、更衣室、ブロック平屋建竣工
昭和51年 (1976年)	創立40周年記念式典挙行 創立40周年記念歌「光のなかに」 制定
昭和53年 (1978年)	40周年記念行事「歩こう会」実施
昭和56年 (1981年)	尾上知明校長就任
昭和57年 (1982年)	伊藤政貞校長就任 南校舎増築、体育館ステージ、正面 玄関、化学薬品庫、生徒ホール改装 工事完成
昭和60年 (1985年)	上里照邦校長就任
昭和61年 (1986年)	創立50周年記念式典挙行 50周年記念庭園竣工
平成元年 (1989年)	小川一郎校長就任
平成2年 (1990年)	ピロティ一部分内部改装完成
平成3年 (1991年)	体育館改装工事完成 格技棟完成
平成4年 (1992年)	松村登喜男校長就任
平成7年 (1995年)	小田幸世校長就任
平成8年 (1996年)	創立60周年記念式典挙行
平成9年 (1997年)	中間健太校長就任
平成13年 (2001年)	中村洋一校長就任
平成17年 (2005年)	渡邊健治校長就任
平成18年 (2006年)	創立70周年記念式典挙行
平成20年 (2008年)	島田悦郎校長就任
平成22年 (2010年)	不殿讓校長就任
平成24年 (2012年)	小宮山英明校長就任
平成27年 (2015年)	林眞司校長就任(第21代校長)
平成28年 (2016年)	創立80周年



昭和30年に建てられた図書室が現在にまわっています。

傘寿「さんじゅ」と読み、八十歳の長寿のお祝いです。これは「傘」の略字が八と十を重ねた形になり、八十と読めることに由来しています。

1936(昭和11)年1月に東京府立第十高等女学校設立認可され、初代校長に野間忠雄先生が就任、4月に赤坂区旧青山師範学校仮校舎にて最初の入学式が挙行されたから、この度母校は80年を迎えることが出来ました。

高等女学校でスタートした後男女共学へ、校舎も初代の木造校舎から鉄筋校舎へと、左記の年表のように80年もの長い歴史を刻んで現在に至ります。

傘寿を迎えた豊島高校

校舎改築に伴い、校内の樹木も整備される予定ですが、学校側より柏豊会に対して残して欲しい樹木等についてのアンケートがありましたので、正門前の「枝垂桜」、及び昨年の会報でもご紹介した「紅白の梅」などを残して欲しいと要望しました。

新校舎でも枝垂桜を!

昨年2月に行われた都議会において豊島高校の改築について審議され、その予算が議決されました。現在の予定として2018(平成30)年度より工事着手の予定です。

1972(昭和47)年に竣工した現校舎もついに建て替えられることになりました。1940(昭和15)年竣工の一代目の木造校舎より数えること三代目となる新校舎に期待が寄せられます。なお、改築中は、校庭に仮設のプレハブ校舎を建てての作業になります。

校舎改築決まる!



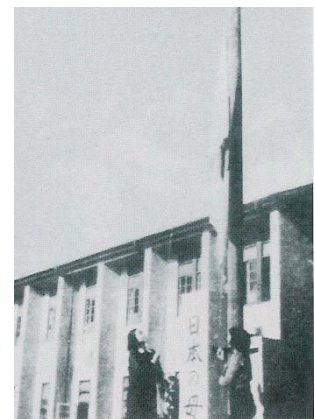
旧校舎解体と新旧校舎

(左) 珍しい現校舎建て替えの最中の写真。(昭和46、47年頃)旧校舎が取り壊され、当時は当たり前だった野焼きをしています。(右) 国旗掲揚塔と「日本の母」の石碑。終戦の日に国旗を降納しています(左下)校庭端にあった木造平屋建の同窓会館では、運動部の合宿も行われました。

懐かしの写真をご紹介



同窓会館「柏豊会館」



石碑「日本の母」

軟式野球部関東大会ベスト8!

母校軟式野球部が、昨年の秋の大会において東京都準優勝、関東大会ではベスト8に進出という快挙を成し遂げました。

軟式野球部は、昨年8月の地区ブロック予選、そして9月の秋季東京都軟式野球大会で順調に勝ち抜いて準優勝を収め、第56回秋季関東高校軟式野球大会(関東地区高校軟式野球連盟主催、朝日新聞社など後援)に出場、1回戦の土浦日大に1対0で快勝、準々決勝では千葉商大付属に3対4で惜敗するもベスト8に輝くことができました。

「東京都の頂点を獲る」を目標に日々精進している軟式野球部にこれからも注目下さい。

平成27年度 第五十六回秋季関東高等学校軟式野球大会
1回戦 11月6日(金)
豊島 1-0 土浦日大
準々決勝 11月7日(土)
豊島 3-4 千葉商大付属
(延長11回タイブレーク)



垂れ幕も作成

これを記念して、柏豊会はPTAと共に同で出資して垂れ幕も作成、校舎に吊るし近隣の住民にもPR致しました。



ソフトテニス部再出発!

昨年度、部員ゼロと廃部の危機に陥りました。本年度、7名の部員が入部し、再出発です。

創部70周年を迎えたソフトテニス部は過去全日本十年連続出場、全日本16本(7回戦)及び6回戦、東日本大会準優勝、関東大会3位、東京都代表12チーム中4チームが豊島と、栄光を手に入れました。

新生ソフトテニス部は、鎌田先生を顧問に迎え、これからの活躍に期待して下さいます。OB・OGの皆さんの応援よろしくお願いします。

昭和25年卒 尾崎
昭和36年卒 小泉
昭和39年卒 石野



→ 1958年8月に開催された全日本選手権大会のひとみ先生。先頭は坪井

→ 練習に励む現在のソフトテニス部

部活動紹介

今回は『2016年 学校案内』より転載しました。(記事使用許諾済)

【文化部】

吹奏楽部	東京都高等学校吹奏楽コンクールA組金賞。
料理研究部	週一回お菓子や料理を作っています。文化祭では焼き菓子やタピオカジュースを販売して大盛況です。
茶道部	大日本茶道学会。東京大茶会(浜離宮恩賜公園)にて点前披露。高文連中央茶会(国立博物館)にて亭主校。
パソコン部	HTMLを使ったWebページ作成、動画、イメージ編集などを豊島祭で発表。週一で活動しています。
マジック部	豊島祭、学校説明会で発表。地域イベント参加。
演劇部	舞台祭、文化祭、地区大会、睦月(如月)公演、新入生歓迎公演、新人公演など舞台発表。
美術部	学展、中央展に出品し、有名美術館に絵が飾られます。文化祭ではトンボ玉を販売。
科学部	日本学生科学賞出展。自分の興味があるテーマについて探究する。理化学研究所やJAXAの一般公開見学あり。
漫画・イラスト同好会	楽しく仲間と部誌作り。

【運動部】

男子硬式テニス部	毎日練習に励み、個人戦・団体戦ともに大会上位成績を目指して頑張っています。
女子硬式テニス部	人数も増え、レベル別にコートに分けて毎日練習しています。都立ベスト8以上を目指します。
陸上部	都選抜大会800m、1500m出場、東京都高等学校陸上競技対校選手権大会800m出場。
卓球部	25年度東京都国公立大会男子個人5回戦進出。26年度豊島区交流大会男子個人ベスト4。
軟式野球部	H26全国高等学校軟式野球選手権東京地方大会ベスト16。
ソフトボール部	「何事にも必死に取り組み、ソフトボールを楽しむ!」をモットーに都大会進出を目指し、一生懸命練習をしています。
バドミントン部	昨年度関東大会予選東京都ベスト16、国公立大会、冬季東ブロック大会共にベスト8、新人戦Ⅱ部大会優勝。
女子バスケットボール部	昨年度、新人大会・関東大会予選・総体予選、すべての公式戦で東京都ベスト32。
男子バスケットボール部	目標は「インターハイ出場」。チームスタイルは「全員DF・fast break」。すべてにChallenge!
女子バレーボール部	新人リーグ戦優勝。バレーボールカーニバルスノーボールカップ優勝。全員バレーで「限界突破!」
男子バレーボール部	初心者歓迎!日々の練習に真摯に取り組み、大会上位成績を目指し頑張っています。
サッカー部	総体予選都大会出場T4リーグ。



在りし日の岡本英夫さん
井上祐一様(朝日新聞記者)ご提供



岡本英夫さんは音楽をこよなく愛し、当時
は、吹奏楽部の部長でトロンボーンを担当し
て、クラスでは合唱コンクールに向けて指揮
をしていました。唯一に私服でのハイキング。



丸谷博男さん。ひよっこり
ひょうたん島の募金箱を持
っています。

岡本英夫さんと、同じホームルーム委
員でしたもう一人の梓沢夫夫さんは、大
槌町を何度か尋ね、本を寄付していたこ
ともわかりました。小学校時代の同級生
丸谷博男さんも大槌町に音楽ホールをと
の願いで槌音プロジェクトを立ち上げて
ました。

次回
忘れまいその日コンサート
 平成 29 年 3 月 11 日 (土)
 東久留米
 成美教育文化会館
 TEL 042-471-6600



槌音プロジェクト寄付のための東久留
米成美教育文化会館での「第四回忘れま
いコンサート」では、大槌の写真を復興
カメラからお借りした写真展と大槌町か
らの物産展。同窓会からは、鈴木優子様、
豊島宏之様、当時生徒会長の小林恵子様、
妻の来場もあり勇気づけられました。



岡本英夫さんの奥様



縄文住居跡



追伸：かさ上げ工事途中で縄文時代住居

昨年九月、私は大槌祭りに行きました。
岡本英夫さんの奥様の案内で、マストか
らひよっこりひょうたん島の見える水産
加工場まで行くことができました。
復興は、一人一人の心の中にある、私
自身の今を有意義に過ごさなければいけ
ないとの導きであると感ずります。かさや
かにできることを模索しつつ、かさ上げ
で埃まう大槌町が、伝統文化の活気ある
大槌町になることを願っています。

右が私で、左が岡本英夫さん
の奥様。後方の奥に写ってい
るのは、震災で倒壊した大槌
町旧庁舎。

～お知らせ～

学校創立 80 周年記念式典

開催日 10月26日(日)
記念式典 14時 練馬文化センター
祝賀会 夕刻 未定(練馬文化センターの近隣の予定)

吹奏楽部後援会発足!

東京都高等学校コンクールで、ゴールド金賞を受賞したり
と素晴らしい活躍をしている母校吹奏楽部ですが、100名
を越す大所帯であるため、楽器が足りない状況となっております。
これを支援するため、「豊島高校吹奏楽部後援会」
が発足しました。寄付金も募っております。
詳しくは下記ホームページをご覧ください。
<http://toshimatwo.jimdo.com/>

1984年卒業の皆様!(昭和59年3月卒・高校36回)

前回の同期会からはや4年が経ち、オリンピックイヤー
を迎えました。今年は久しぶりに「同期会」を行います。
日 時 2016年6月18日(土) 15時～18時
会 場 池袋東口アカデミーホール(03-3989-0715)
豊島区東池袋1-30-6
セイコーサンシャインビル地下2階

《詳しくは同期生の皆様に同封した案内をご覧ください》

問合せ 船川 賢児(☎090-2428-4875)
メールアドレス toshimakoko1984@gmail.com
インターネットでも案内中 **豊島高校 1984** 検索を!

同期会 OB・OG会だより

千早会Ⅲ

(高女9回、高校2回)

平成28年2月3日

千早会Ⅲの第4回の集いを2月3日に池袋ホテルメトロポリタン内「花むさし」で開きました。まず始めに皆様に重要なお知らせがありま



す。来年から開催日を毎年5月第3水曜日に変更いたします。同期会を2月と決めた時から「一番寒い時の会合はつらい！」という声が多かったのですが、諸般の事情によりこの時期となりました。今「花むさし」さんにご相談、5月開催を承諾して頂きました。良い季節で人数も確定しない会合なのに予約出来た事は有難いことでした。

さて、今回の出席者は34名、前回とほとんど変わらない顔ぶれ。いつも通りに話が弾み、「84歳でも私達は元気、元気、来年は5月17日ね。一年はすぐ経つから」と散会しました。

尚、ご出席はありませんでしたが、海老根先生・宇高先生・花崎先生はご健在です。
来年から日にちが変わったのですが、次の通りの形式で開催します。
①日時 毎年5月第三水曜日
午後1時30分から(千早会として予約)
②場所 ホテルメトロポリタン
2階「花むさし」
③「お知らせ」は発送しません。誘いあつ

てお出かけ下さい。
来年の千早会は5月17日水曜です。どうぞ日時のお間違えありませんように。高女入学以来70年以上の時間が過ぎて、変わらない友人を持つ私達は幸せです。また来年、元気に会いましょう。
【世話係一同】

高校6回生傘寿記念同期会

平成27年10月22日

於・ホテルメトロポリタン

あの忘れもしない2011年を除いて、2010年以來は春・秋交互に開いてついに傘寿同期会までできました。樋口正三先生、福田富子先生をお迎えして、出席者は62名で初めてお目にかかる人たちが10名お越しになりました。案内は「柏豊」の発送名簿をベースにして250名に発送、返信なしの人は65名、今後の連絡は不要と書かれた方は68名でした。会の内容としては、特段のことは行いませんでしたが初めての方が多かったせいもあって、各所でお話しが盛り上がった楽しい会でした。久しぶりのホテルメトロポリタンでのランチ会で、持ち込みでワインも揃えたのですが、皆様かなり少食になられた様子で、お酒も余ってしまい、寄る年波を感じました。



ころ、特にご意見もなかったのでも少なくとも4年間休ませていただくことと致しました。
一方、今後も同期会を開く際には案内を欲しいという方が95名いらつしやいますので、例えば、オリンピックの成功を祝ってまた集う機会が持てる気力を残せるように気を付けて行きたいと思えます。
【狩野 哲光記】

高校11回生同期会

平成27年10月14日

於・渋谷エクセル東急

昭和60年に初めて開催された同期会も今回で10回目という節目を迎え、後期高齢者の仲間入りの年に開催することが出来ました。
今回も先生方はご高齢ということでお招きしませんが、47名の出席をもって盛大に開催いたしました。ご出席頂いた方がとうございました。



【代表幹事 福永】

高校17回生同期会

平成27年6月7日

於・池袋テング酒場

高校17回(昭和40年卒)の皆様、おかわりありませんか。
昨年、会報のみのご案内でしたが、親睦会と同じ日、卒業50年を迎える年に同期会を開きました。

今まで回を重ねた同期会ですが、今回も約40名近くの出席があり、親睦会後2時間余り久しぶりに旧交をあためました。

た。最近では男性も仕事を少しづつ離れた方もあり、話題はもっぱら健康についてが多かったようです。時間はあつという間にたち、また次回の開催を楽しみに散会しました。
今回出席できなかった皆様も次回ぜひご参加下さいますように。
【幹事一同】

高校18回生 卒業五十周年同期会

平成28年3月1日

於・池袋ホテルメトロポリタン

高校を卒業してから50周年の同期会です。75名の方に参加していただき、50年ぶりに参加された人が三人もいました。卒業時に製作した「声のアルバム」で50年ぶりに担任の先生の声を聴き、懐かしさに酔いました。余興として招いた高校手品部のOB(大学生)2名にテーブル手品をお願いし、目の前で見ても種が分からない見事な手品に感嘆の声が上がりました。その後、テーブルごとの写真、旧クラスごとの写真撮影をして、恒例の校歌を歌い一本締めでお開きとなりました。あちらこちらで「次回も、絶対に会おうね」という声で幹事の苦労が報われました。

2次会には近くのサッポロライオンに50名が参加。しゃべり足りないのか、飲み足りないのか、気が付くとさらに2時間が過ぎていました。クラス幹事の皆様、本当にありがとうございました。次回もよろしく願います！



高校19回生同期会
平成27年10月3日
於・練馬展望レストラン

平成27年10月3日(土)に練馬展望レストランで四年振りの再会です。当日は皆さんの日頃からの行いが良く、天候にも恵まれ早くから大勢の仲間が集いました。

定刻の4時に、米倉君の司会で始まり内田君の乾杯の発声で、皆さん元気にグラスの飲み物を一気に飲み干しました。皆さん懐かしい仲間との再会を喜びながら、楽しく話が弾み、夕日に映える富士山の眺めも素晴らしく、しばし時を忘れさせてくれました。会の途中では、クラスごとに紹介があり、今回も遠くアメリカから一時帰国した宮本さんも駆けつけて、皆さん懐かしそうに話しをしていました。

楽しい時間はアツという間に過ぎ、お開きの時間になり、全員で学生時代に流行っていた、高校3年生と修学旅行を甘城さんの指揮で合唱し、皆さんの喉が滑らかに滑った所で校歌を合唱して、お開きになりました。

ロビーで記念撮影した後、同じ会場でクラス会が始まりました。この頃になると外は、静かな夕闇に包まれ遠くには、新宿の高層ビル群、サンシャイン、スカイツリー等の夜景を楽しみ



ながら、皆さん懐かしい話をしながら、ゆったりとした時間が流れました。クラス垣根を越えて楽しい話に花が咲きアツという間に2次会もお開きになりました。

同級生の元気な姿を見て、お互いにパワーをもらい、充電できた実感しました。2年後には、卒業五十年の、半世紀祭での再会を約束して、皆さん名残惜しうに帰路につきましました。

高校33回生元1組クラス会
平成27年11月22日
於・銀座ライオン池袋西口店

平成27年11月22日、高校33回1・2下次花崎組、通称「元1」のクラス会を開催しました。92歳となられた花崎先生を囲んで計25名が楽しい一時を過ごしました。

隔年で集まるようになり3回目を数え、会を重ねる毎に、互いの現在を知り現役時代とは別のつながりが生まれるなど、新たな1組として親睦を深めています。仲間の活躍に刺激を受け、活力を得て、又2年後(毎年やろう!)とのリクエストもあり)の再開を約束してお開きとなりました。

【中谷(有馬) 順子記】



「松原先生を偲ぶ会」
豊籠会会長 大野克之
(高校24回)

昨年7月、初代男子バスケット部顧問の松原久三(ひさぞう)先生がご逝去されました。心より哀悼の意を表します。

先生は都立第十女子高等学校時代の昭和22年に着任され、昭和39年の東京オリピックの年に都立大山高校に転任されています。私自身は昭和44年入学です。直接ご指導は賜っておりませんが、豊籠会でお会いし、そのあとに2次会で「餃子楼」にも行き、松久(まつきゆう)さんと愛称で呼ばれて様々な懐かしい話をされているのを聞いていましたので、先生のことは十分存じ上げていました。豊籠会としては、多くの先輩OB・OGの気持ちに答えて、「ご遺族のご理解をいただき「松原先生を偲ぶ会」を開催して先生とお別れすることになりました。

11月14日の当日は残念ながら体調を壊されて出席出来なかつた方もおおいでしたが、五十名を超えるOB・OGが集まり、松原麗子夫人とお嬢さんのみどりさんにもご出席いただき懐かしさいっぱいのお会となりました。

昭和30年頃の木造校舎や体育館、若かりし松原先生、面影があるOBのほっそりした顔、可愛らしいOGなどの白黒写真映写を交えながら、思い出を年代ごとの代表者に語っていただきました。

数学の先生の手伝いでテスト問題のガリ版刷りをした先輩は、答案結果はどうだったか覚えていないとのことですが本当でしょうか。

高校3年間、先生のご自宅に下宿して部活の顧問、学級担任でもあって、本当に濃厚な関係だった先輩は、お子さんのお守りや呼ばれてバスタオルを持って行ったらお風呂上りの奥様の姿は…。

今回出席出来なかつた方の返信ハガキが回覧され、女子部員5名ほどでミニ合宿と称して先生のご自宅に泊まり、バス

ケットの練習だけでなく、社交ダンスや麻雀を教えてもらったエピソード等が紹介されました。

奥様からは、先生が長い教員生活の中でも初赴任の豊島高校に一番深く思いを寄せていたこと。そして「偲ぶ会」で多くの教え子と会えたことに御礼と感激のお言葉がありました。

「偲ぶ会」は何時間あつても話題が尽きることはなかつたのですが、気持ちがいくら高校生に戻つても、年を重ねた体力では無理があるので、再会を楽しみに散会となりました。

先生には豊島高校バスケット部をいつも気に留めていただき、豊籠会にも長年出席いただきました。豊籠会として「現役部員の支援」と「会員の親睦」を目的に活動を継続していくことが松原久三先生への感謝と考えております。

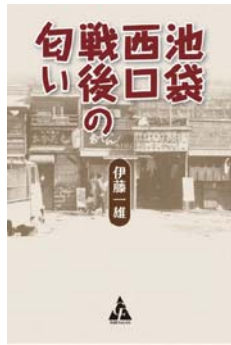


千早四丁目、そして池袋



伊藤一雄(高校21回) 時代の風

私は1950(昭和25)年生まれ。池袋西口の真ん中で育った。母校の池五(豊島区立池袋第五小学校・現池袋小学校)のクラス会を50何年ぶりかで開いたことがきっかけになって、書き溜めていたものを『池袋西口 戦後の匂い』というエッセイ集にして出版した。本をきっかけにして、多くの未知の方々と知り合うことができたり、懐かしい人々と再会することができた。今回もそういう話なのであった。



合同フォレスト発行 (1,600円+税)

その日はまだ肌寒い風が吹いていたが、東京芸術劇場の前で待ち合わせて近くの店に入った。柏豊会会長の鈴木さんと会報編集委員の赤坂さんとの3人だ。この原稿の打合せのため初めてお会いしたわけである。

「流れはどこだ千川」と校歌の替え歌を歌っていた話が出た。幼い頃の記憶には花筏の流れる千川の清流の川面がある。その流れも高校時代にはすでに暗渠になっていた。話はそんなところから盛り上がっていった。

豊島高校での印象には勉強のことはあまり残っていない。学校の帰りに「エゴシヨク」(江古田食堂)のラーメンで空き腹を満たした程度の話だ。正門前の軽食の店の名前が思い出せなかったが、

あとで当時の『田園』をめくったら広告が載っていた。「ふる里の味 豊島高校前 坊ちゃん」とあった。華やかな思い出もあまりない。豊島祭のときは裏方に徹し、わがワンゲル部員はファイヤー・ストームの準備で東長崎駅に古い枕木を買いに行つて、リヤカーを押して帰つたものだ。むしろ、あの頃は「時代の風」に後押しされていたことが大きかったようだ。我々の学年は第4学区最後の年代となつた。翌年からの入試には学校群制度が導入された。卒業の年は東大の入試が中止となつた(もつとも当方にはあまり関係なかったが)。なんと、あるきっかけがあつて東京12チャンネルのディレクターにスカウトされ「青春討論会」という番組にひっぱり出された。東京のあちこちの高校生が集まつていた。「オビトラ」と呼ばれていた小尾庸雄(とらお)東京都教育長も出席した。テーマは学校群制度導入の是非「反対だ」と発言した記憶がある。関連して『田園』の編集をしていた友人から穴埋めの論文を書くように言われ、何もわからずに論文というものを初めて書いたこともあつた。そんな中の2月のある日、部室に彼女は突然やつてきた。外では軟式テニスの練習のポコン、ポコンという音が響いていた。

池袋

そして6月になつた。高校の帰りに二人は西武池袋駅の柱の蔭でしばらく話していたが、彼女は「ある人へのプレゼントを買う用があるので」といつて新栄堂書店の方へ足早に去つていった。寂しかった。まには「悲しき天使」「マサチユーセツ」の曲が流れていた。

それから数日後、部室に彼女がやつてきて「これ」といつて渡されたものがあつた。開けてみると『星の王子さま』の本だつた。自分の誕生日を忘れていたのであつた。高校卒業後、彼女は去つてい

つた。池袋にはほろ苦い思い出もあるのである。

池袋西口での3人の会話はさらに弾んでいった。そもそも入つた店のあたりは1960年代まではヤミ市、旧豊島師範(学芸大)付属があつたところだ。高校では喫茶店に入ること認めていなかったと思うが、何件もの店の名前は忘れられない。東口には「白鳥」などといった名曲喫茶に入つたし、西口のロマンス通りには「ロサ会館」の並びに「上高地」「南蛮」「キャンドル」があつた。「紫苑」という店はなぜかまわりのヤツが同伴席だということを知らずに上がつていつてしまったという話も出た。1杯の珈琲やソーダ水で2時間以上はねばり、ベトナム戦争や「期待される人間像」「後期中等教育の再編成」などというこ

とを語つていたのである。池袋は映画館のまちでもあるので、いくつもの名画に話題はつきなかつた。とにかく、高校の頃について語るのには池袋は切つても切り離せないのである。拙著『池袋西口 戦後の匂い』が話題の華を咲かせるきっかけになつていただければ幸いなことだと思つてゐる。

池袋は映画館のまちでもあるので、いくつもの名画に話題はつきなかつた。とにかく、高校の頃について語るのには池袋は切つても切り離せないのである。拙著『池袋西口 戦後の匂い』が話題の華を咲かせるきっかけになつていただければ幸いなことだと思つてゐる。



本の申し込みは 合同フォレスト(株) 電話 03-3291-5200 へ 書店、アマゾンでも購入できます。

柏 豊 61 号

2016年(平成28年)5月1日発行 © 柏豊会 2016 / 本誌は非売品です

【注意】掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します

制作・著作 柏 豊 会

(第十高女・豊島高校同窓会)

〒171-0044 東京都豊島区千早 4-9-21 豊島高校内

会長 鈴木 優 子

TEL 090-4228-8758 FAX 03-3972-4037

印刷 同窓会事務局

《会報編集委員》

- 尾崎 三重 綿貫 昌子
木村 太一 森 淳子
小泉 恭昭 大平 正仁
豊島 宏之 中澤 仁明
小川 寛美 赤坂 保竜
野木 淳子 岸 本 竜

編集後記

◆会長挨拶でも触れられていたように、昨年は戦後70年。多くのメディアでも大きく取り上げられました。我が豊島高校の先輩でも壮絶な戦争体験をされた先輩が。高校5回の宝田明さんです。宝田さんは、少年期満州にいた頃に戦争に遭遇。その際、ソ連兵に腹部を撃たれ、なんと麻酔なしで銃弾を取り除く手術を受けられたそうです。その悲惨な体験が新聞のインタビュー記事などでも取り上げられており、それらの新聞は昨年の母校文化祭の「同窓会サロン」でも紹介させて頂きました。同窓生の思いを伝えていくということも柏豊会で「継承」していければと思います。◆高校6回の吉川侃さんから同期の須藤洋さん逝去の訃報が。我々若手幹事は存じ上げていなかったのだが、須藤さんは初期の同窓会でご尽力をされた方で、規約を作る際に他校ののを参考に徹夜で考えたり、会報をなんとガリ板で印刷されたりしたそう。昭和35年に柏豊会という会名が決まる以前の話でした。先輩が土台を築いた同窓会をこれからも発展させる事を心に刻みつつ、心よりご冥福をお祈りします。